

# 市民活動が市の魅力をパワーアップ

## 「協働提案事業候補」に6団体を承認

市では、市民活動団体の専門性や柔軟性を活かした公益的な事業の提案を公募し、団体と市が協力し、対等な関係で事業を行うことで、課題の効果的な解決をめざす「市民協働事業提案制度」を実施しています。このほど6団体より提案が寄せられ、審査委員会による審査を経て「協働提案事業候補」として承認されました。

本年4月より協定書を締結し、市民活動が市の魅力をさらにパワーアップしていきます。

○ここあったかハウスふれあい農園事業  
NPO法人 こねっと

グループホームに入居している勤労意欲のある障がい者や高齢者などがふれあい農園で農作業に取り組み、収穫した野菜を販売して一定の収入が確保できる仕組みをつくります。

○市民農園開放等による高齢者の生きがいづくり  
NPO法人 環境と農業の融合を考える会 鹿深の杜

市の施策「高齢者介護予防ボランティアポイント制度」を活用し、元気な高齢者が農作物を育て、収穫する喜びを体験できる活動場所を提供します。

○不登校児童・生徒へのサポート活動事業  
子どもたちの生きる力応援隊

不登校やひきこもり状態の子どもたちを受け入れる「のびっ子広場」を開設します。あわせて、家族への応援や復学へのサポートを行います。

○今郷歴史街道整備事業  
今郷好日会

地元に残る名所旧跡や口伝などを次世代に伝えられるよう旧東海道沿いの美化や環境整備、街道マップの作成等を

○市の花「ササユリ」の咲きほこるまちづくり  
滝区ササユリの里づくり

地域で栽培し、育てた市の花ササユリを多くの方が身近に感じられるよう情報交換会や見学会を開催し、ふるさと甲賀市への愛郷心を高めていきます。

○自然豊かな里山で子どもと大人がいっしょに体験する楽しい里山活動  
NPO法人 甲賀の環境・里山元気会

復元した里山を活動の拠点とし、子どもから大人まで自然体験を通じて自然の中で遊ぶことの楽しさを味わってもらい、あわせて他の地域でも里山づくりが広がるよう助言を行います。

問い合わせ  
地域コミュニティ推進室  
☎65・0687 ☎63・4554

### 地域のコミュニティづくりの推進を

## 平成24年度 コミュニティ助成事業 ①

コミュニティ助成事業は、住民が行うコミュニティ活動の支援と宝くじの普及広報を目的として、宝くじの収益金の一部を財源として助成されるものです。今年度助成を受けられた団体を順次紹介します。今後、地域内の交流をはじめ、円滑なコミュニティ活動に期待が寄せられます。

### 「一般」コミュニティ助成

- 松尾団地区 200万円
- エンジン式芝刈り機
- エアコン3台
- 液晶テレビ
- ノートパソコン
- デジタル複合機 等



▲エンジン式芝刈り機

問い合わせ  
地域コミュニティ推進室  
☎65・0687 ☎63・4554

## こうかまちかど特派員 のページ

### こうかまちかど特派員

たけしま竹嶋 かな子加奈子



▲寸劇のようす

### ●結成のきっかけは 一つの民話の劇

見ている人に笑顔と健康を与える「水口町笑い隊」の活動と明るく元気な5人のメンバー取材しました。

## 笑う門には健康きたる！

「ちやうつ」

「でも、二人じゃ寸劇できひんしなあ・・・」。

というお二人のやりとりで同調した3人が加わり、「水口町笑い隊」が誕生しました。

### ●人と人との 繋がりを大事にして

水口町笑い隊は、市内や近郊の老人会などで「屁っぴり嫁」の寸劇の披露や手遊びの紹介をされています。ただ寸劇を披露するのではなく、依頼のあった地域の特徴・特色や名物を劇の中に取り入れられています。そうすることで、お客さんにとって劇がぐっと身近になり話に入り込みやすくなります。

また、5人で活動されているグループですが、時にはぐっしてもメンバーがそろわないことがあります。そんなときには、急遽お客さんから役者をスカウトして一緒に演じることもあります。そうすると身近な人が演じている姿にお客さんも喜び、演じて

いる人も楽しく、そして、その様子に笑い隊のメンバーもより楽しくなり、笑いの輪が広がっています。

### ●人を笑わすには まず自分達から

「水口町笑い隊」という名前には、人を笑わせるためには、まず自分達が楽しんでいないと気持ちは伝わらない、楽しんでもらえない、という想いが込められています。

健康は笑うことから。笑うことで



▲お客さんといっしょに

より健康に。というモットーで活動されている水口町笑い隊の皆さん。取材をさせていただいた際、劇の最中、またそれ以外のときもメンバー全員が和気藹々と楽しそうに、一緒にいるだけで元気とパワーを分けてもらえました。



▲「水口町笑い隊」のみなさん

### ●被災地の方にも元気を

結成3年目を迎えた水口町笑い隊の活動目標をお伺いしたところ、代表の田中さんは「地元の方々に笑って健康になつてもらいたいのももちろんですが、震災や豪雨で被災されている方々にも笑って元気になつてもらおうお手伝いが出来たら、と考えています」とのこと。実際に豪雨の被害にあった和歌山県那智勝浦を訪問する計画が進行中だそうです。

問い合わせ  
あいこうか市民活動  
ボランティアセンター  
☎86・6173